北里大学病院を受診された患者さん･ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	股関節疾患患者における鼠径部痛関連症状の調査
当院の研究責任者 (所属･職位)	医学部整形外科学･助教　大橋慶久
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要･背景･目的	鼠径部痛は多くの股関節疾患(股関節唇損傷、寛骨臼形成不全、変形性股関節症、大腿骨頭壊死症、急速破壊型股関節症)患者さんにおける主症状のひとつであり、生活の質を著しく低下させます。多くの研究から鼠径部痛の病態や、それに対する治療は確立されつつあります。われわれはこれまでに痛みの慢性化、治療抵抗性に関与する中枢性感作が鼠径部痛の病態に関与することを明らかにしてきました。一方で、股関節疾患患者さんは鼠径部痛だけでなく、様々な関連症状(睡眠障害、仙腸関節痛等)を訴えることが知られています。しかしながら、これらの鼠径部痛の関連症状の病態はあまり分かっていません。 そこで、本研究では種々の股関節疾患における鼠径部痛関連症状に焦点をあて、鼠径部痛との関連、中枢性感作との関連、術後成績への影響を調査いたします。これらの病態解明は今後の股関節疾患患者さんに対する治療の発展につながる可能性があり、重要と考えられます。
調査データ 該当期間	2019 年 4 月 1 日から 研究機関の長の許可日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	①　2019 年 4 月 1 日から 2026 年 6 月 30 日までの間に当院で股関節唇損傷、寛骨臼形成不全、変形性股関節症、大腿骨頭壊死症の診断で手術を施行した患者さん ②　術後 12 カ月以上の外来経過観察が可能であった患者さん
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2019 年 4 月 1 日から 2027 年 6 月 30 日までの電子カルテに記載のある診療録記録、アンケートデータおよび画像検査データを調査いたします。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への試料･情報の提供はありません。
利用又は提供を開始する予定日	利用又は提供開始予定日：研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

本研究の資金源 （利益相反）	本研究の遂行のための費用は整形外科学の教室研究費を使用します。 研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されています。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：医学部整形外科学・助教 担　当　者：大橋慶久（オオハシヨシヒサ） 電　　話：042-778-8111（北里大学病院代表）
備　考	